

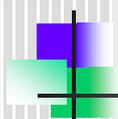


## コミュニケーション活性化環境構築 ～こんな風に活動してますねん！～

XMLコンソーシアムWeek

関西部会

株式会社ブレインワークス 芦田尚人  
日本ユニシス株式会社 松岡慎治



## アジェンダ

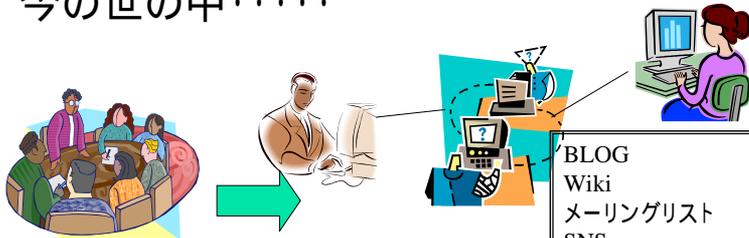


- お試し環境構築Project  
= こんな風に活動してますねん！
- 情報共有基盤・環境の構築
- 共有ツール概要
- ツール構成:概念図
- ツール構成:使用ツール一覧
- 共有フロー(メンバー共通)
- 共有フロー(開発チーム)
- 共有フロー(事例調査チーム)
- 本年度の反省及び来年度の挑戦
- まとめ

# お試し環境構築Project = こんな風に活動してますねん！



## ■ 今の世の中……



顔を見ての会議は重要だけど……

時間を使って集まるまでもない。  
全員のスケジュールの調整は大変。

BLOG  
Wiki  
メーリングリスト  
SNS  
ファイル共有  
Etc . . .

うまく使って  
コミュニケーションUP

試しながら確認してみよう  
どうやって使う？  
どう使い分ける？

# 情報共有基盤・環境の構築



部会活動を支えるため、メンバー間の情報共有盤・  
環境を整備し活用する。

- ツールは既存のWebアプリ、メーリングリスト等、  
すぐに使えるものを組み合わせて活用。
- これらの大掛かりなカスタマイズはしない。

とりあえず試す環境を作って確認してみよう！

(1) 日々の連絡

(2) 発表用の資料など

現場でも使用できるか  
考察してみよう。

(3) 「作ってみよう」の開発プロセス、コード

(4) XML活用事例調査プロセス、調査結果

# 共有ツール概要



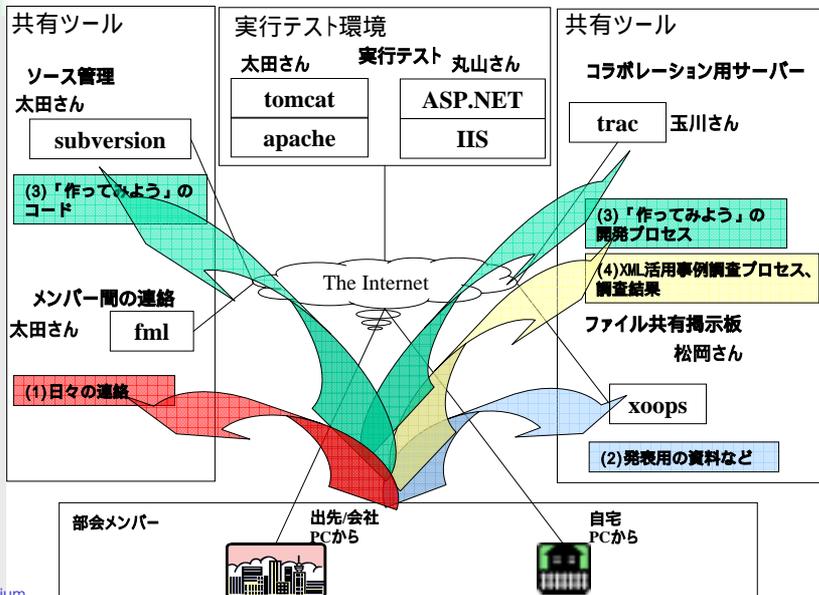
XML Consortium

- fml
  - Perlを用いたメーリングリストを立ち上げるソフト。
  - オープンソース (4系はGPL,8系はBSDライセンス準拠)
  - <http://www.fml.org/>
- xoops
  - PHPを用いたCMS(Contents Management System)。ユーザ登録型のコミュニティサイトを構築できる。また、用途にあったモジュールを選択し追加することで、様々な動的コンテンツを構築可能。(blog,スケジューラ,fileアップローダ,wiki等)
  - オープンソース (GPL)
  - <http://xoopscube.jp/>
- trac
  - Pythonで書かれた「Wiki(情報共有)」「BTS(バグ管理)」「subversion(ソースコード管理)のフロントエンド」が一体になったコラボレーションシステム。
  - オープンソース (0.8以前はGPL,0.9以降は修正BSDライセンス)
  - <http://www.edgewall.com/trac/>
- subversion
  - CVSの置き換えを前提に開発されたバージョン管理ソフト。ソース、バイナリのデータファイル等も扱える。コミットの単位はリポジトリごと(リビジョン番号も)、UTF-8で管理されているため漢字も上手く扱える、タグをつけるのが早いなどの特徴がある。
  - オープンソース (Apache/BSDスタイル)
  - <http://subversion.tigris.org/>

# ツール構成:概念図



XML Consortium





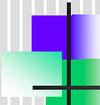
# ツール構成:使用ツール一覧



XML Consortium

用途	コラボレーション用 サーバー	ファイル共有 掲示板	メンバー間の 連絡	ソース管理	実行テスト
	ナレッジマネジメント 仕様共有 バグトラッキング 進捗管理	共有データ ストレージ			
ツール名	trac	xoops	fml	subversion	tomcat
ツールのバージョン	0.98	2.0.13a JP	4.0	1.1.4	5.5.17
使用サーバーOS	FedoraCore3	Debian GNU/Linux3.1 (sarge)	Debian GNU/Linux3.1 (sarge)	Debian GNU/Linux3.1 (sarge)	Debian GNU/Linux3.1 (sarge)
サーバー提供	玉川さん	松岡さん	太田さん	太田さん	太田さん
アカウント数	17名	17名	17名	17名	17名
共有対象データ	(3)「作ってみよう」の 開発プロセス (4)XML活用事例調査 プロセス、調査結果	(2)発表用の資料など	(1)日々の連絡	(3)「作ってみよう」 のコード	-

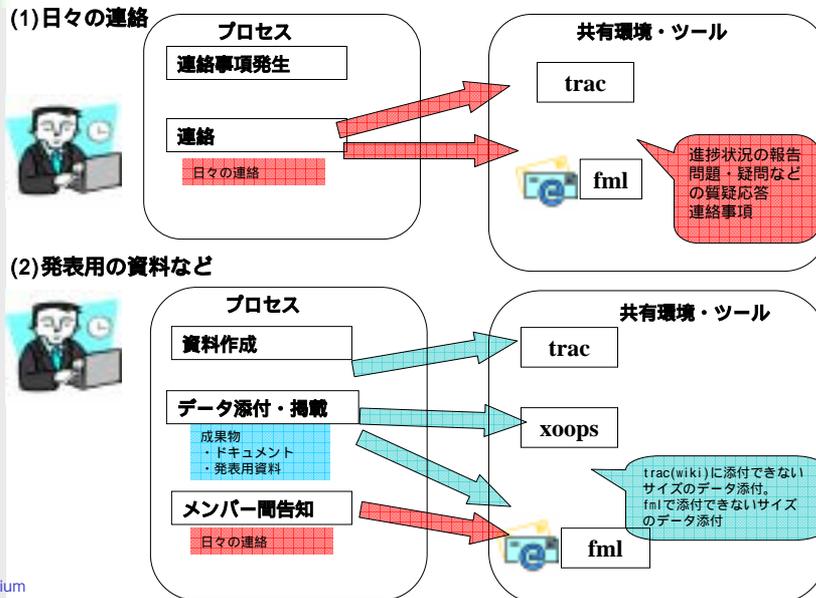
© XML Consortium



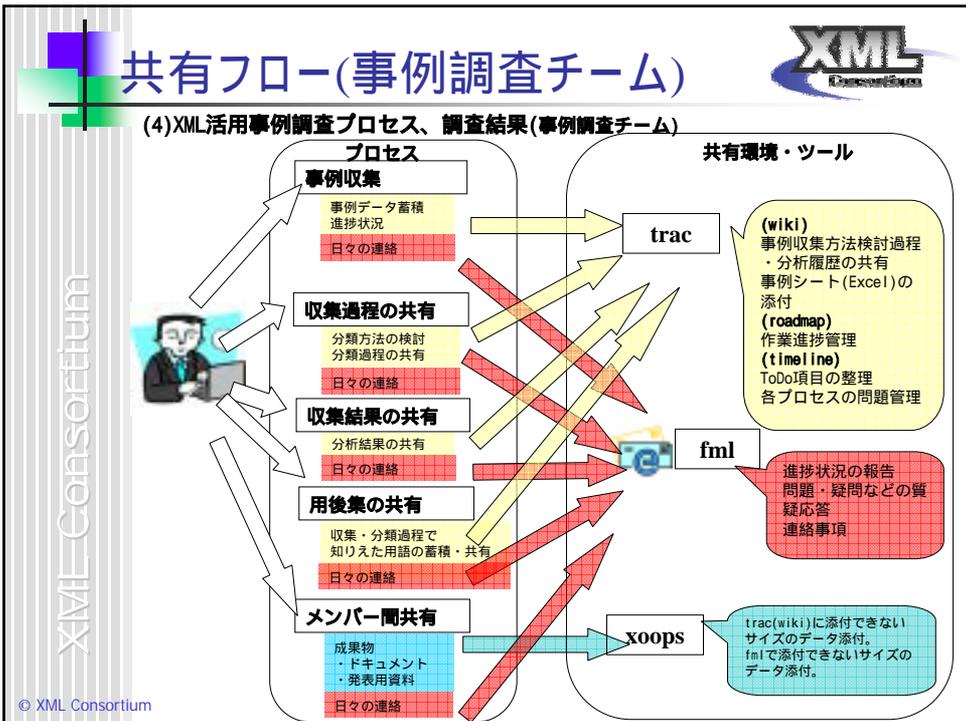
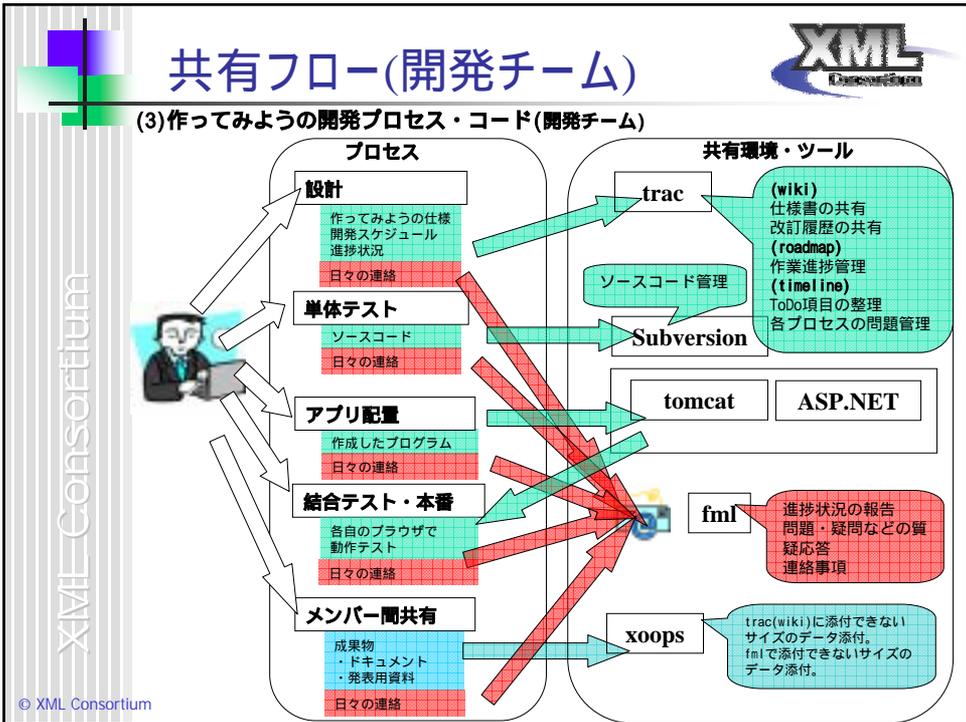
# 共有フロー(メンバー共通)



XML Consortium



© XML Consortium



# 本年度の反省及び来年度の挑戦



## TOOLでの重複機能や課題

・ファイル共有ストレージとしては便利だった。  
 ・単体の機能はモジュールを追加することで機能アップは可能だが、モジュール間連携は弱い。  
 ・使用頻度の高いモジュール同士の組み合わせや連携可能なモジュールの選定、あるいはモジュールそのものの改造が必要となる。

・trac内の各ツールの機能間連携が強力。  
 ・共同作業に非常に適している。

重複

課題

機能	xoops	trac	subversion
fileアップローダー	(newBB+Fileup)	(wiki)	
データの差分管理	(wikiモジュール未使)	(wiki)	
Todo管理	用) Todoモジュール未使	(roadmap, timeline)	
問題管理	用) newBBでは他の機能との連携が弱い	(timeline)	
トピックリンク	(xhldモジュールによるRSS受信可能。) (RSSfitJモジュールによる自サイトのRSS生成)	(wiki, timeline)のRSS生成 (他サイトのRSS取得表示はできない?)	
ソースコード管理	(xoopsforgeモジュールが継続開発されているか?)	(subversion)	

個々に認証機構があり、お互いのRSSを取得表示できなかった。SSOを導入する?

- tracの単一活用に集約できそう。。。。

## まとめ



- 共有環境を使った感想
  - ツールを実際に使うことができて、ノウハウが蓄積できた。
  - 今回の実装に於いても、コミュニケーションに役立つ。今後の活用に目処が立った。
- 共有環境の課題
  - TOOLでの重複機能があり、利便性を追及し整理を行う必要がある。
  - 複合TOOL環境による連携を考える必要がある。  
SSO、Topicリンク
- 今後の開発環境って？
  - XP(Extreme Programming)の「継続的インテグレーション(Continuous Integration)」をツールを用いて円滑化

お！使えるぞ。  
お！便利だぞ。

来年度ももっと便利にするぞ！

普段の仕事でも役立つ